

最大の謎

R3.11.19

ある日の戸外遊び。普段あまり近寄らない端にある倉庫。
何かを見つけたKくとOくん。ここからいんご組最大の事件が始まります。

...園長先生の足じゃない??

えっ!? 誰の足??

あそここの足があるよ!

あれはなんだろう?

みんなにも教えよう!



倉庫の上に何やら気になる物が...
何なのか知りたくて、友だちを呼びに行きます。
知りたい気持ちの「ワクワク」、でも
ちょっぴり怖い「ドキドキ」様々な気持ちが入り混ざっています。

さあ、ここから園長先生探しが始まりました!

園長先生にちゃんと足がついているのか、ついてなかったらどうやって運ぼうか?
「〇〇ちゃんが運ぶ?」「怖いからやだ」「重たいから運べない」
「園長先生がいらない!」なかなか見つかりません。真剣な表情の子ども達。



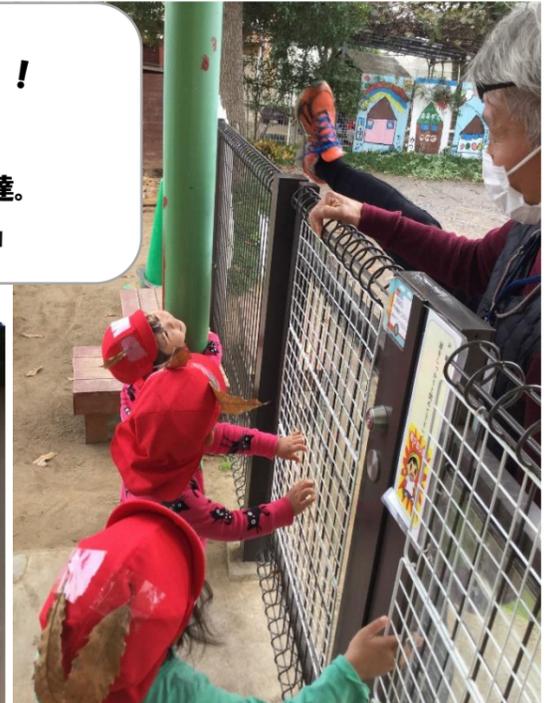
園長先生発見!!!

「足があるよ!」
安心した表情の子ども達。
「じゃああれは誰の足?」



あそこに足があるんだよ!

あれもこれも園長先生の足なの?
全部で何本あるの?



ここにもあそこにも園長先生の足。不思議そうな子ども達に園長先生が長靴を脱ぐと「足があった!」子ども達には足と長靴がくっついていてと思っていたようです。長靴から出てきた足を見て一安心。

日常の些細なことでも子ども達には大きな疑問。なんで? どうして? を子ども達と同じ目線になってみることで、何を考えどうするのか見守ることができました。
子どもの疑問から始まり、考える、やってみる、自分の目で確かめる。
これからも子ども達の疑問に真正面から向き合っていきたいです。